

2013年2月19日

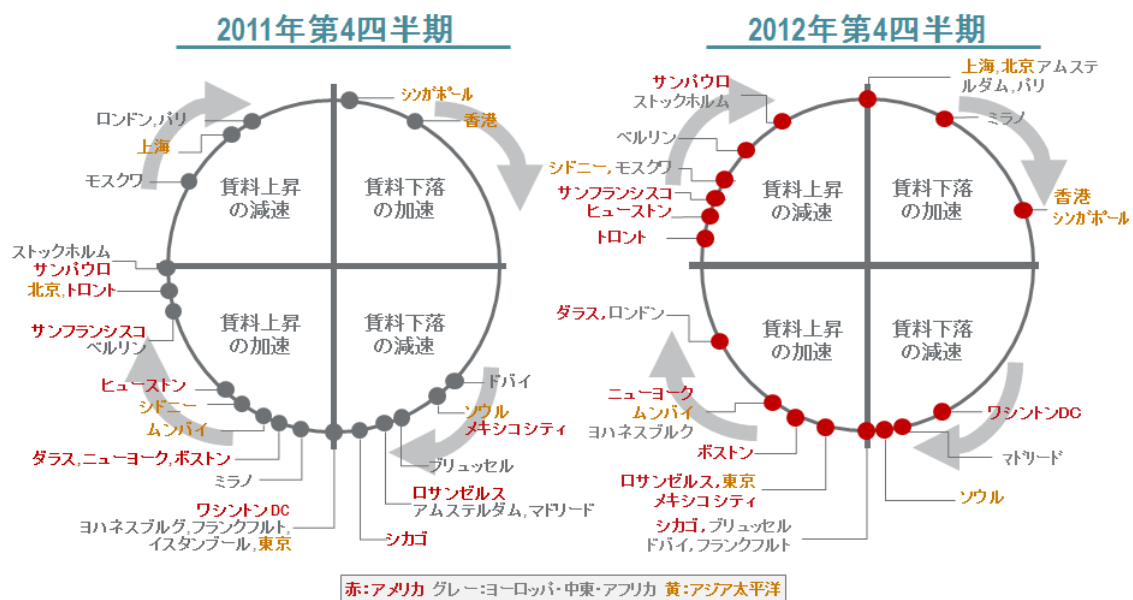
報道各位

ジョーンズ ラング ラサール株式会社

世界のオフィス賃料動向を見える化
プロパティクロック*（不動産時計）の最新版を発表
東京のAグレード*のオフィス賃料は上昇加速へ

プロパティクロック(不動産時計)

Aグレードオフィス(中心業務地区)の賃料



総合不動産サービス大手のジョーンズ ラング ラサール(本社:イリノイ州シカゴ、社長兼最高経営責任者 コリン・ダイアー NYSE: JLL)は、世界のオフィス賃料動向を示す独自の分析ツール「プロパティクロック(不動産時計)2012年第4四半期」を発表しました。このクロックによると、東京のAグレードオフィス賃料は、「上昇加速」のフェーズに入り、今後、本格的な上昇が予想されることを示しています。

プロパティクロックは、JLLが四半期ごとに独自にまとめている市場レポート「Global Market Perspective」をもとに、世界の主要都市の賃料動向を時計に見立てて“見える化”した市場分析ツールです。今後も四半期ごとに発表していきます。

「Global Market Perspective 2013年第1四半期」によると、世界のAグレードオフィスの賃貸市場は、ビジネス環境の改善により、2013年下期には取引がより活発になると予想されます。供給面は高品質な物件が不足がちで、世界のいくつかの都市では2013年から2014年にかけて賃料が急上昇する可能性もあります。

東京市場について、JLLリサーチ事業部長の赤城威志は次のように述べています。「東京市場における A グレードオフィスの賃料は昨年 2012 年第 2 四半期に 4 年ぶりに上昇に転じました。2013 年は新政権による景気刺激策及び金融緩和策により更なる経済状況の改善が見込まれます。そういった流れの中で、東京の A グレードオフィスの賃料も上昇していく見込みで、それが最新のプロパティクロック(不動産時計)にも表れています」

*プロパティクロック(不動産時計)とは？

プロパティクロック(不動産時計)とは、賃料が概ね①賃料下落の加速、②賃料下落の減速(→底入れ)、③賃料上昇の加速、④賃料上昇の減速(→頭打ち)、というサイクルで変動することを前提とし、現在の賃料がそのサイクルのどこに位置するかを表示することで、世界主要都市の賃料サイクルを捉える、ジョーンズ ラング ラサール独自の市場分析ツールです。

*A グレードオフィスとは？

A グレードオフィスとは、各都市の中心業務地区にあり、貸床面積・基準階面積・建物高さ等一定の水準を満たすグレードの高いオフィスビルを指します。

この件に関する問い合わせ先:

広報担当(エイレックス) 吉岡・石山 電話:03-3560-1289

ジョーンズ ラング ラサールについて

ジョーンズ ラング ラサール(ニューヨーク証券取引所上場: JLL)は、不動産に特化したプロフェッショナルサービス会社です。世界中に存在する専門家チームが、不動産オーナー、テナント、投資家に対し、総合的なサービスを提供しています。2012年度のグループ売上高は約 39 億ドルにのぼり、全世界 70 ヶ国、1,000 都市超の顧客に対しサービスを提供しています。当社はプロパティマネジメントサービスならびに企業向けファシリティマネジメントサービスのリーディングカンパニーとして、約 2 億 4,150 万平方メートル(約 7,305 万坪)の不動産を管理しています。ジョーンズ ラング ラサール グループで不動産投資・運用を担当するラサール インベストメント マネジメントは総額 470 億ドルの資産を運用しています。

ジョーンズ ラング ラサールのアジア・パシフィック地域での活動は 50 年超にわたり、現在 14 ヶ国、78 事業所で 25,100 名超のスタッフを擁しています。弊社は、2012 年インターナショナル・プロパティ・アワード・アジア・パシフィック(スポンサー: HSBC)で「最優秀不動産コンサルタント賞(5 つ星賞)」を 9 ヶ国・地域で受賞、「Highly Commended(称賛に値する企業)賞」を 3 ヶ国・地域で受賞、また、2012 年ユーロマネー・リアルエステート・アワードにおいてアジア太平洋地域の最優秀不動産アドバイザー部門賞を受賞しました。詳細な情報はホームページをご覧ください。 www.joneslanglasalle.co.jp